



あなたと博物館

HIRATSUKA CITY MUSEUM

2008. 3 月号

春期特別展 水辺の楽校へようこそ！



会期：3月15日（土）～5月6日（火）

場所：平塚市博物館特別展示室（入場無料）

「馬入水辺の楽校」は子どもたちに自然の中で遊び学んでもらうことを目的に、相模川沿いに設置されました。今回は馬入水辺の楽校の自然を中心に展示し、ここでできる野遊びも紹介します。この展示をごらんになり興味を持たれた方、ぜひ、実際にお出かけください。行きかたは次のページです →

☆関連行事

・水辺の楽校交流会

各地の水辺の楽校の人々がそれぞれの活動を語り、午後現地を見学します。

日時：3月29日（土）午前10時～午後3時

場所：博物館講堂および馬入水辺の楽校

参加：往復はがきで申し込み。3月20日締め切り。定員80名。希望者多数の場合は抽選。

・水辺の楽校で遊ぼう

展示を担当した学芸員が、馬入水辺の楽校現地をご案内します。

日時：3月23日（日）、4月5日（土）、4月12日（土）

午前9時30分～11時

場所：馬入水辺の楽校 風車の前に集合
参加自由、雨天時中止

さあ行こう

馬入水辺の楽校へ！



■トンボ池：
開校時に人工的に作られた池。メダカ、アメリカザリガニ、ヒメタニシなどが生息する。子どもたちに大人気。



白い線は舗装道、黒い線は未舗装の道路を示しています。でこぼこ道に行くのは、ちょっとした探検気分、楽しい！雨上がりに歩くときは、泥が上がるので、長靴の方がいいかも。地図中央の色の濃い部分はエノキ林、水際にはヨシが生えています。

水辺の楽校は、30分もあれば一回りすることができます。しかし、十分時間をかけてゆっくりと歩き、いろいろな生きものとの出会いを楽しんでください。



■YellowTail(イエローテイル)：馬入水辺の楽校のシンボルの風車。待ち合わせの目印にとってもよい。この風車でくみ上げられた水はトンボ池に流れ込む。

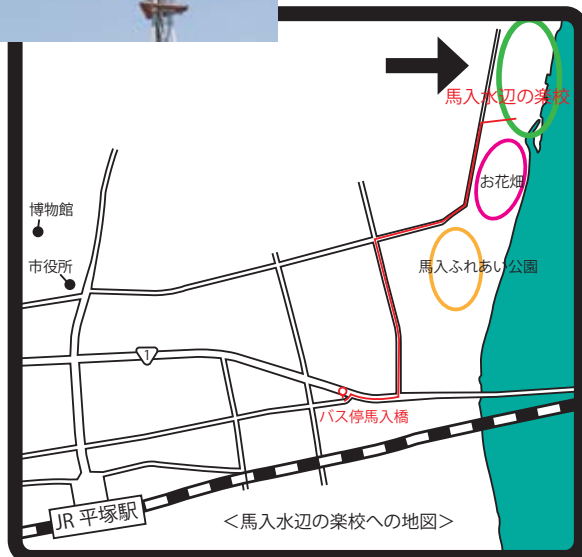
馬入水辺の楽校マップ

馬入水辺の楽校への行き方

国道1号線が相模川を渡っている馬入橋よりも約1km上流の河原が馬入水辺の楽校です。平塚駅から直接歩くと、40分ほどかかります。バスの便としては、茅ヶ崎駅北口行き（馬入橋下車／徒歩10分）があります。車で来られる場合には、馬入ふれあい公園の駐車場をご利用ください。

相模川の土手を上流に向かうと、花畑の北側に原っぱが見え、その奥に見える風車がシンボル「YellowTail」です。

注意！水辺の楽校は、子どもたちに自然の中から様々なことを学んでもらおうと、都市公園のように整備せずに残している部分がたくさんあります。足を滑らせると危険な場所もあります。くれぐれも、安全には気をつけて遊んでください。



馬入水辺の楽校ガイドブック

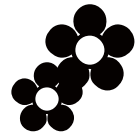
今回の特別展を記念して、馬入水辺の楽校の「ガイドブック」を作りました。馬入水辺の楽校の自然や、水辺の楽校でできる野遊びを紹介しています。800円 / 76ページ / A5判

- 目次**
- 1. 水辺の楽校へようこそ！
 - 1-1. 水辺の楽校とは？
 - 1-2. 馬入水辺の楽校に行くには
 - 1-3. 水辺の楽校で活動するには
 - 1-4. 馬入水辺の楽校のすがた
 - 1-5. 母なる相模川
 - 2. 水辺の楽校の生きものごよみ
 - 2-1. 花ごよみ
 - 2-2. 鳥ごよみ
 - 3. 水辺の生きものマップ
 - 3-1. 植生マップ
 - 3-2. 樹木マップ
 - 3-3. チョウマップ
 - 3-4. バッタマップ
 - 4. 生きもの図鑑
 - 4-1. ワンドの生きもの
 - 4-2. トンボ池
 - 4-3. 外来生物について
 - 5. 水辺の野遊び
 - 5-1. 観察遊び
 - 5-2. クラフト遊び
 - 6. 水辺の楽校へのお誘い





平成20年度会員募集



平塚市博物館では、会員の方々とともに学び、調べ、考え、行動するさまざまな行事を行なっています。皆様のご参加をお待ちしています。

○天体観察会

さまざまな天体や天文現象を観察しながら、その観測方法を学びます。

初回：4/26（土）

実施日：月2回程度、おもに土曜日

募集人数：30

○星まつりを調べる会

七夕やお月見、星の石碑など天文と関係がある歴史民俗を探す会です

初回：4/19（土）

実施日：月1回土曜日おもに午後

募集人数：20

○漂着物を拾う会

海岸に打ち上げられた漂着物の観察を通して、自然や環境について考えます。

初回：4/26（土）

実施日：月1回土曜日午前

募集人数：30

○「水辺の楽校」生きもの調べの会

平塚市馬入の相模川に設定された「馬入水辺の楽校」エリアをフィールドに自然観察を行っています。

初回：4/20（日）

実施日：月1回日曜日午前

募集人数：30

○展示解説ボランティアの会

当番制で展示室に常駐し、来館者（希望者）に展示解説を行います。

初回：4/3（木）

実施日：定例会議月2回（第1・3）と各自当番日

募集人数：10

○平塚の古代を学ぶ会

発掘調査された遺跡から平塚の歴史を学んだり、見学会などを行っています。

初回：4/13 日

実施日：月1回日曜日を原則。午前

募集人数：10

○古代生活実験室

古代人の技術を学び、体験することを目的とする会です

初回：4/19（土）

実施日：月1回土曜日を原則1日

募集人数：10

○平塚の空襲と戦災を記録する会

平塚の戦時下及び平塚空襲に関する資料の収集、聞き取り調査、資料集の作成などを中心に活動します。

初回4/26（土）

実施日：毎月第4土曜日13時30分から16時

募集人数：10

○地域史研究ゼミ

共通史料講読によるグループ研究（ゼミ方式）を通じて、主体的に歴史研究をおこなえる力を養います。

初回：4/26（土）

実施日：毎月第4土曜日10時から12時

募集人数：10

応募条件：ある程度古文書が読める方

○相模川の生い立ちを探る会

相模川流域の各地を歩きながら、地形や地層を観察し、大地の成り立ちを考えます。

初回：4/27（日）

実施日：月1回（年9回）日または土曜日

募集人数：20

○石仏を調べる会

地蔵や道祖神などの石造物を調べ、目録を刊行します。20年度は旭地区で実施します。

初回：4/10（木）

実施日：毎月第2第4木曜日10時から16時

募集人数：10

○民俗探訪会

野外の民俗探訪と館内の談話会を通し、地域の生活習慣や伝承を探る会です。

初回：4/16（水）

実施日：毎月第3水曜日13時30分から16時

募集人数：20

○祭囃子研究会

話やビデオ、太鼓や笛の実演奏を通して祭囃子（はやし）に親しむ会です。

初回：4/26（土）

実施日：毎月1回土曜日16時から19時

募集人数：20

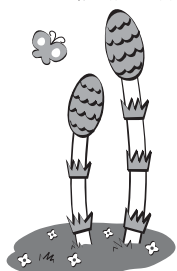
申し込み方法（各行事共通）

往復はがきに応募者の住所氏名等と希望する行事名、返信先を記入し、博物館までお申込みください（返信の都合上、お手数ですが一行事につき一通お送りください）。

締切りは4月1日（必着）です。

応募多数の場合は抽選となります。

収集した個人情報は申込み行事の登録・連絡にのみ使用いたします。



◆◆D52機関車が絵本に◆◆

博物館の前にある蒸気機関車D52を題材にした絵本をご紹介します。

『蒸気機関車D52 403号』

邦楽と舞踊出版社 2007.3 1480円

作者は元平塚市図書館司書のすずきけいこさんです。いっしょうけんめいがんばった機関車が、時代の移り変わりとともに引退を迎えるようですが、やさしさに満ちたまなざしで描かれています（しかも勉強にもなります）。

博物館にある物のひとつひとつに、それぞれこんなステキなストーリーがあるはずなのです。

1土	☆ 科博コラボミュージアム「今年のはるう年」～4/8 ☆ プラネタリウム「3月の星空ナビ」	1F2F 展示室 プラネ
	相模川の生い立ちを探る会	講堂
2日	平塚の古代を学ぶ会 古代生活実験室	講堂 科学室
6木	展示解説ボランティアの会	特研究室
7金	古文書講読会	講堂
8土	地質調査会	屋外
	◎ 漂着物を拾う会	虹ヶ浜・科学室
	天体観察会	月光天文台
9日	水辺の楽校生きもの調べの会	屋外
13木	石仏を調べる会	特研究室
	古文書講読会	講堂
14金	◎ 星を見る会	屋上・科学室
15土	春期特別展「水辺の楽校へようこそ」～5/6	特別展示室
	博物館太鼓連	講堂
	○ 自然観察ウォーキング	野外
16日	地質調査会	科学室
	◎ ろばたばなし	民家
18火	○ 雑貨団公演	プラネ
19水	裏打ちの会	科学室
	民俗探訪会	講堂
21金	古文書講読会	講堂
22土	地域史研究ゼミ	特研究室
	平塚の空襲と戦災を記録する会	特研究室
	星まつりを調べる会	講堂
23日	◎ プラネタリウムで宇宙を学ぶ会	プラネ
	天体観察会勉強会	科学室
	特別展記念水辺の楽校観察会	水辺の楽校
27木	石仏を調べる会	特研究室
28金	古文書講読会	講堂
29土	特別展記念「水辺の楽校」交流会	講堂

<展示とプラネタリウム>

★春期特別展「水辺の楽校へようこそ！」(1～2ページに詳細記事)
会期:3月15日(土)～5月6日(火)
場所:平塚市博物館特別展示室／入場無料
☆特別展関連行事(詳細は表紙ページで)
○水辺の楽校交流会
各地の水辺の楽校の人々がそれぞれの活動を語り、午後現地を見学します。
◎水辺の楽校で遊ぼう
学芸員が馬入水辺の楽校現地をご案内します。
★プラネタリウム「3月の星空ナビ」
今月の天文現象の見どころを紹介します。
日時:3月1日(土)午後2時
観覧料:100円(中学生以下無料)
(通常のプラネタリウム投影「太陽活動NOW」は、毎週土、日曜午前11時、午後2時に実施しています)

<参加者募集>

○自然観察ウォーキング
春を待つ里山の自然を楽しみましょう。
日時:3月15日(土)午前9時30分～午後3時(雨天時中止)
場所:土屋地区
参加:往復ハガキに住所電話等を記入して申込みください(3月5日必着)。
定員:20人。

3木	展示解説ボランティアの会	特研究室
4金	古文書講読会	講堂
5土	☆ プラネタリウム「4月の星空ナビ」	プラネ
	地質調査会	屋外
10木	○ 石仏を調べる会	特研究室
11金	古文書講読会	講堂
12土	☆ プラネタリウム「窓から宇宙へ」～6/8	プラネ
	地質調査会	科学室
	平塚の古代を学ぶ会	講堂
16水	○ 民俗探訪会	特研究室
	裏打ちの会	科学室
17木	展示解説ボランティアの会	特研究室
18金	古文書講読会	講堂
19土	古代生活実験室	科学室
	星まつりを調べる会	特研究室
20日	◎ ろばたばなし	相模の家
	水辺の楽校生きもの調べの会	野外
24木	石仏を調べる会	徳延
25金	古文書講読会	講堂
26土	○ 祭囃子研究会	講堂
	地域史研究ゼミ	特研究室
	天体観察会	屋上・科学室
	漂着物を拾う会	虹ヶ浜・科学室
27日	平塚の空襲と戦災を記録する会	特研究室
	相模川の生い立ちを探る会	江ノ島

◎漂着物を拾う会
海岸に流れ着いた物から、来歴を推理したり、自然環境を考えます。
日時:3月8日(土)午前9時30分～11時
場所:平塚虹ヶ浜海岸
参加:自由(初めてのの方は往復はがきで申し込んで下さい)

◎ろばたばなし
民家の囲炉裏端で昔話を聞いてみませんか。
日時:3月16日(日)(1)午後1時20分～ (2)午後3時～
場所:展示室民家
参加:自由

◎星を見る会
望遠鏡で月のクレーターや土星の環を眺めます。
日時:3月14日(金)午後7時～8時30分
場所:博物館科学教室、屋上
参加自由、曇天時中止

◎プラネタリウムで宇宙を学ぶ会
「地球時計ー自転と公転ー」
うるう年にちなんだテーマでお話します。
日時:3月23日(日)午後3時30分～4時30分
場所:プラネタリウム室
参加:自由
定員:86名

○雑貨団プラネタリウム公演「seek!!」
プラネタリウムを会場にした演劇。小惑星帯に現れた謎の英雄調査に出かけた宇宙飛行士が出会う不思議な体験とは。
日時:3月18日(火)(1)午後2時～ (2)午後7時～
観覧料:無料
申込:3月1日(土)より電話にて受付。
※幼児同伴の観覧はご遠慮ください。
定員:各回50名(小学生以上、先着順)

☆:展示、プラネタリウム ○:申込制 ◎自由参加 無印:年間会員制